

## 第2期「ののいち創生総合戦略」の策定について

### 1. 「ののいち創生総合戦略」とは

- ・策定目的：「まち・ひと・しごと創生法」に基づき、市の現状と将来の姿をデータから分析、考察し、超高齢社会の到来、将来的な人口減少、地域経済の縮小などに対応するための施策を掲げ、市の創生に向けた中長期的な展望を定める。
- ・実施期間：2015年10月から2020年3月末まで

### 2. スケジュール

#### ・現行総合戦略

国	野々市市		
2014年 12月策定	① 長期ビジョン 2060年に1億人程度を維持する 中長期的展望を提示	2015年 8月策定	① ののいち創生長期ビジョン 人口について考察する「人口ビジョン」と産業構造について分析する「産業ビジョン」から構成
	② 総合戦略 ・4つの基本目標 1. 「地方にしごとをつくり、安心して働けるようにする」 2. 「地方への新しいひとの流れをつくる」 3. 「若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」 4. 「時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する」 ・地方創生版の三本の矢 「情報支援」「人材支援」「財政支援」	2015年 10月策定	② ののいち創生総合戦略 ・基本目標 「選ばれる“まち”をめざして」 ・3つの基本戦略 1. 「しごとを創る」 2. 「ひとの流れを創る」 3. 「“まち”と“ひと”のつながりを創る」

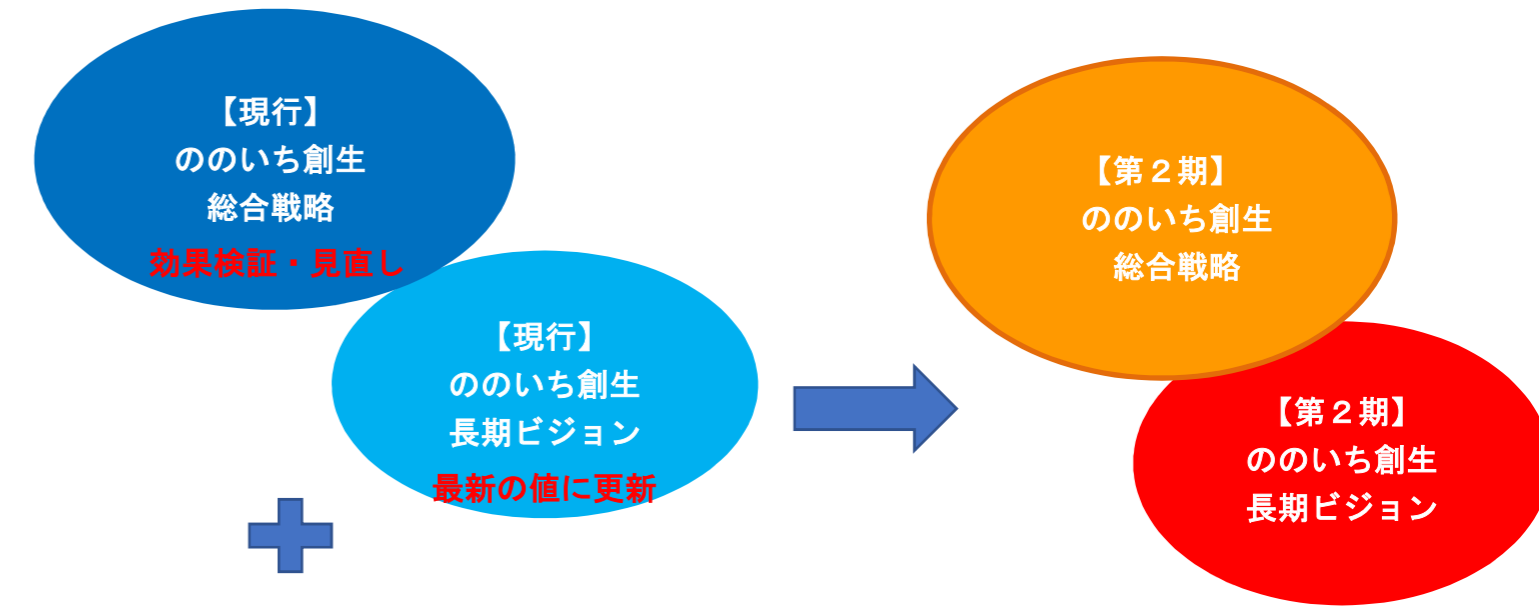
令和元年6月通知  
次期「地方版総合戦略」の策定を進めること

#### ・次期総合戦略

2019年 12月策定 予定	① 長期ビジョン 現行の戦略で定める推計と大きな乖離がないことから、大きな変更の予定なし	2020年 3月策定 予定	① 第2期のののいち創生長期ビジョン 「人口ビジョン」「産業ビジョン」を最新の値に更新
	② 総合戦略 第1期の検証を踏まえ、現行の4つの基本目標と「地方創生版の三本の矢」の支援の枠組みを基本的に維持しつつ、新たな視点を追加した上で、改訂		② 第2期のののいち創生総合戦略 ・「しごと」を主軸とした「まち」と「ひと」の好循環をめざす ・現行の総合戦略の効果検証を踏まえ、基本目標、3つの基本戦略を維持しつつ、国が示す新たな視点を追加した上で、改訂

勘案

### 3. 策定の流れ



### 4. 新たな視点

<p><b>（1）地方へのひと・資金の流れを強化する</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・関係人口の創出・拡大</li> <li>・企業や個人による地方への寄附・投資（ふるさと納税）</li> </ul>	<p><b>（2）新しい時代の流れを力にする</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・Society5.0の実現に向けた技術活用</li> <li>・SDGsの推進</li> </ul>	<p><b>（3）人材を育て活かす</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人材の掘り起こしや育成、活躍支援</li> </ul>
<p><b>（4）民間と協働する</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・企業や住民、NPOなど民間の主体が地域づくりを担う</li> </ul>	<p><b>（5）誰もが活躍できる地域社会をつくる</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・女性、高齢者、障がい者、外国人等、多様性を尊重し、家庭・地域・職場でそれぞれが生きがいを感じて暮らす</li> </ul>	<p><b>（6）地域経営の視点で取り組む</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の強みを最大限に活用</li> <li>・多様な雇用機会の創出と所得の向上をめざす</li> </ul>